

報道関係各位

 2018年7月24日
 さくらインターネット株式会社

さくらインターネット、さくらのサブドメイン向けSSLサーバー証明書を無料提供 ～62種類のサブドメインでも、簡単操作で常時SSL化が可能に～

インターネットインフラサービスを提供するさくらインターネット株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：田中 邦裕）は、「さくらのレンタルサーバ」^{※1}で利用可能な62種類のさくらのサブドメインにおいて、SSLサーバー証明書（以下、SSL証明書）を簡単に利用できる機能を、2018年8月^{※2}より無料で提供します。

個人情報漏えいやフィッシング詐欺などの不正行為被害のリスクが高まる昨今、ウェブサイトとの通信を暗号化して安全にインターネットを利用するためにSSL証明書の必要性が増しています。しかし、Googleの調査^{※3}によると、2018年7月現在アメリカやドイツ、フランスなどでは約8割のトラフィックがSSL証明書を利用して、ウェブサイトとの通信を暗号化（https化）しているのに対し、日本においては5～6割に留まり、日本のSSL証明書の普及は遅れている状況です。2018年7月には、Google Chromeブラウザの新バージョンChrome 68において、SSL証明書を導入していない全サイトに対し「保護されていません」という警告表示の開始が発表^{※4}されており、今後SSL証明書の需要はさらに高まると見込まれています。

すでに当社では、さくらのレンタルサーバでご利用中の独自ドメイン向けとして、無料SSL証明書「Let's Encrypt」を簡単に設定できる機能^{※5}を2017年10月より提供しています。今回、さらに多くのお客さまが「常時SSL化」の流れに対応できるよう、さくらのサブドメインでも、無料で簡単にSSL証明書を設定できる機能を提供します。

当社は、「常時SSL化」の推進とともに、安心・安全なインターネット環境への貢献を目指してまいります。

■無料SSL証明書の利用について

		ドメイン例	無料SSLの利用	
			これまで	これから
さくらのドメイン	初期ドメイン	example.sakura.ne.jp	○	○
	サブドメイン	example.skr.jp など（全62種類）	×	○
お客様の独自ドメイン		www.example.jp	○	○

■対象サービス

- ・ さくらのサブドメイン
<https://www.sakura.ne.jp/function/subdomain/>
- ・ さくらのレンタルサーバ
<https://www.sakura.ne.jp/>

■ さくらインターネットが提供する SSL 証明書ラインアップ

- ・ 無料証明書 (Let's Encrypt)

<https://www.sakura.ne.jp/function/freesl.html>

- ・ 有料証明書

<https://ssl.sakura.ad.jp/>

※1 さくらのマネージドサーバも対象となります。

※2 提供開始日は、決定次第、弊社サイトのお知らせページにてご案内予定です。

※3 Google 透明性レポート

<https://transparencyreport.google.com/https/overview?hl=ja>

※4 Google ウェブマスター向け公式ブログ

<https://webmaster-ja.googleblog.com/2018/02/a-secure-web-is-here-to-stay.html>

※5 Let's Encrypt について <https://www.sakura.ad.jp/information/pressreleases/2017/10/10/90197/>

※ Google は、Google Inc. の登録商標または商標です。

※ プレスリリースに掲載されている内容は発表時点の情報です。その後、予告せず変更となる場合があります。

■ さくらインターネット株式会社について

本 社：大阪府大阪市北区大深町 4 番 20 号

設 立：1996 年 12 月 23 日

従業員：436 名

資本金：22 億 5,692 万円

売上高：170 億 3,337 万円 (平成 30 年 3 月期)

URL : <https://www.sakura.ad.jp/>

■ この件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

さくらインターネット株式会社 広報担当

TEL : 03-5332-7070 E-mail : press-ml@sakura.ad.jp